

公 表 日
令和 4 年 4 月 1 5 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度 熊本管内道路整備効果検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長 三保木 悦幸 熊本市東区西原1丁目12番1号
契約年月日	令和 4 年 4 月 1 5 日
契約業者名	(株) オリエンタルコンサルタンツ
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-8 住友生命博多ビル
契約金額	34,991,000円(税込み)
予定価格	34,991,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	
業務場所	熊本河川国道事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4 年 4 月 1 6 日
履行期間(至)	令和 5 年 3 月 2 4 日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 令和4年度 熊本管内道路整備効果検討業務
2. 履行場所 熊本河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅前3丁目2番8号
会社名：株式会社オリエンタルコンサルタンツ 九州支社
電 話：(092)411-6209
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、熊本河川国道事務所管内の道路事業において、交通量推計及び整備計画検討を行うとともに、植木バイパスの事業再評価を行う為の資料作成を行う。また、中九州横断道路（大津道路）の事業化に向けた資料の作成を行うものである。

2) 業務の内容

本業務は、下記業務を行うものである。

道路整備計画検討

・計画準備	・・・・・・・・	1式
・交通量推計	・・・・・・・・	1式
・費用対効果分析	・・・・・・・・	1式
・事業再評価	・・・・・・・・	1式
・新規事業化資料作成	・・・・・・・・	1式
・報告書作成	・・・・・・・・	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低33者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、5者から参加表明書が提出され、5者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「評価テーマに対する技術提案」は最も優れた評価であり、技術的提案内容に説得力があり最も優れていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

熊本河川国道事務所 調査第二課長